

苫小牧市文化芸術に関するアンケート調査結果

(1) 目的

本調査は、「第三次苫小牧市民文化芸術振興推進計画(R8～R17年度)」を策定するにあたり、文化芸術に関する意識等を把握し、検討資料とすることを目的として実施。

(2) 調査対象者

2,000名（苫小牧市住民基本台帳（令和7年1月1日現在）から、16歳以上の苫小牧市民を無作為に抽出）

(3) 調査期間

令和7年1月29日（水）に対象者へ郵送し、2月28日（金）を回答期限とした。

(4) 調査方法

アンケート用紙の返送による回答または二次元コードによるインターネットでの回答のいずれかとした。

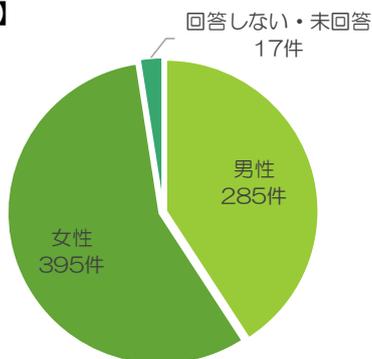
(5) 回答数

回答者数 697名（回収率：34.9%） うち、アンケート用紙での回答 500名（71.7%）
 インターネットでの回答 197名（28.3%）

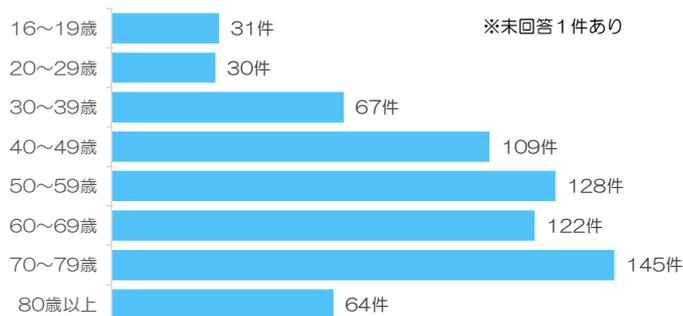
※前回アンケート（平成26年7月実施）：回答者数609人 回答率30.5%

◇回答者の属性について

【性別】



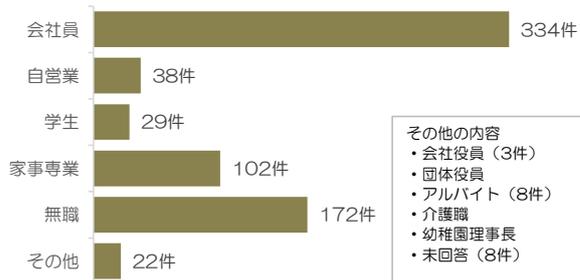
【年齢】



【性別と年齢】

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	未回答	合計
男性	17 2.4%	16 2.3%	17 2.4%	45 6.5%	51 7.3%	53 7.6%	60 8.6%	26 3.7%	0 0.0%	285 40.9%
女性	14 2.0%	13 1.9%	47 6.7%	59 8.5%	72 10.3%	68 9.8%	85 12.2%	37 5.3%	0 0.0%	395 56.7%
回答しない	0 0.0%	1 0.1%	2 0.3%	5 0.7%	4 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 1.7%
未回答	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	5 0.7%
合計	31 4.4%	30 4.3%	67 9.6%	109 15.6%	128 18.4%	122 17.5%	145 20.8%	64 9.2%	1 0.1%	697 100.0%

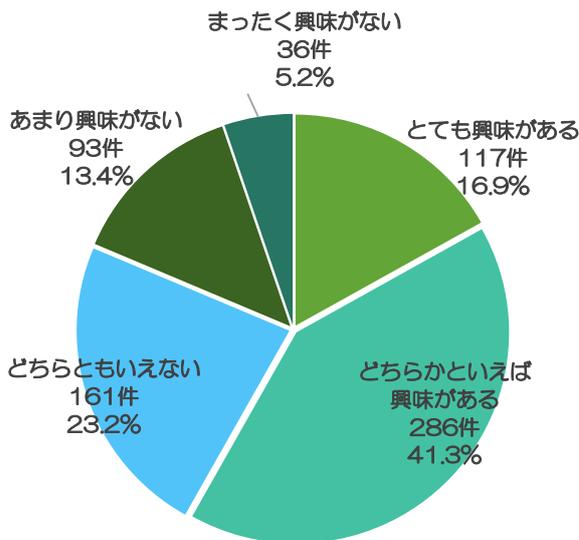
【職業】



【在住年数】



Q1 あなたは文化芸術に興味がありますか？



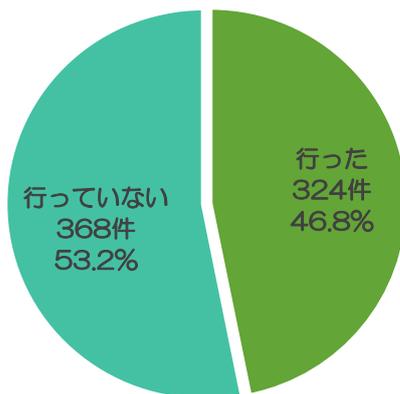
	ある	どちらとも いえない	ない
16～19歳	20件	6件	5件
20～29歳	15件	5件	10件
30～39歳	41件	13件	12件
40～49歳	71件	16件	22件
50～59歳	67件	31件	29件
60～69歳	63件	39件	20件
70～79歳	92件	35件	17件
80歳以上	33件	16件	14件
未回答	1件	0件	0件
合計	403件 58.2%	161件 23.2%	129件 18.6%

▶未回答4件を除く693件の回答がありました。

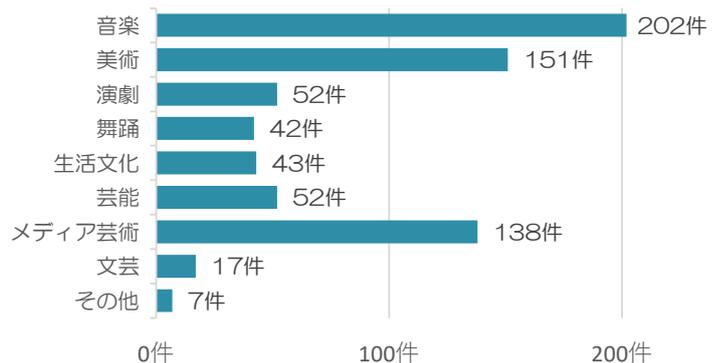
「とても興味がある」「どちらかといえば興味がある」を合わせると58.2%で半数を超えており、前回アンケート実施時の57.4%とほぼ同様となっています。

また、「あまり興味がない」「まったく興味がない」の割合は18.6%で、前回アンケート実施の21.8%から約3%減少しています。

Q2 直近1年間に文化芸術の鑑賞や体験を行いましたか？



Q2-1 鑑賞や体験を行った分野
(複数回答)



▶未回答5件を除く692件の回答がありました。

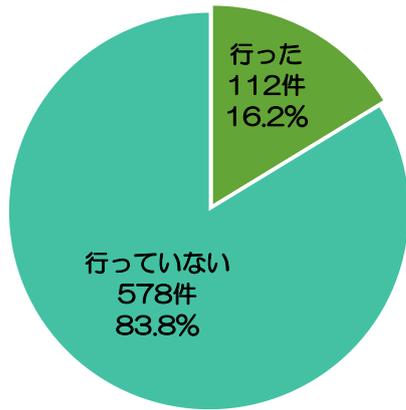
約半数の46.8%が直近1年間に文化芸術の鑑賞や体験を行っています。

鑑賞や体験を行った分野としては、「音楽」が202件と最も多く、全体の約3割を占めました。次いで「美術」が151件で、この2分野で約半数を占めています。

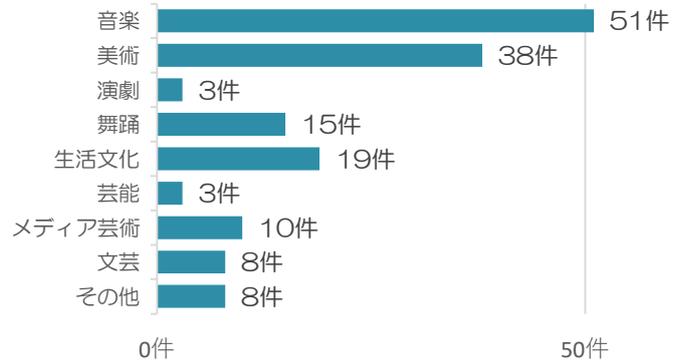
また、映画やアニメといったメディア芸術の鑑賞・体験も多く行われています。

その他として「文化財建造物」「木工品」「ウポポイ」「箏曲(琴)」などの声がありました。

Q3 直近1年間に創作などご自身による文化芸術活動を行いましたか？



Q3-1 自身による活動を行った分野
(複数回答)



➤未回答7件を除く690件の回答がありました。

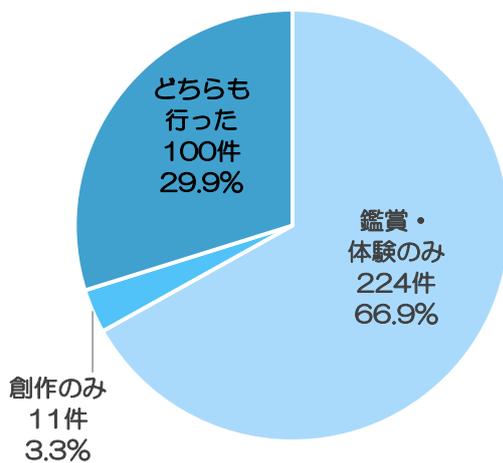
16.2%が直近1年間に創作など自身による文化芸術活動を行っています。

活動を行った分野としては、「音楽」が51件と最も多く、全体の約3割を占め、続いて「美術」が38件でこの2分野で半数以上を占めています。

次いで茶道・華道・書道・囲碁・将棋などの生活文化が行われています。

その他として「ひょっとこ踊り」「アイヌ刺しゅう」「木彫」などが挙げられています。

◆Q2・Q3のいずれかの回答が「行った」ものの内訳

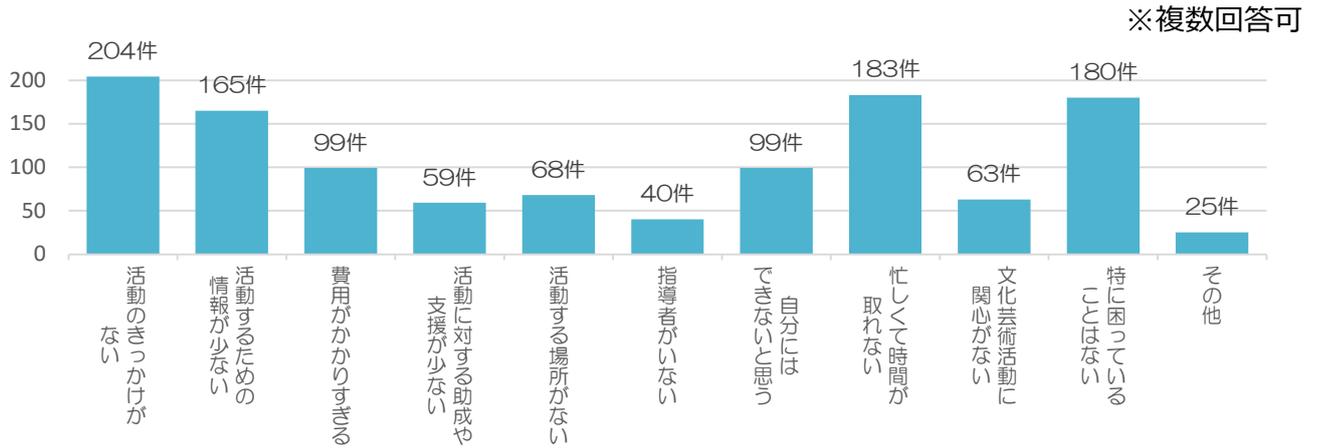


年代別活動状況

	鑑賞・体験のみ	創作のみ	どちらも行った
16～19歳	9件	2件	7件
20～29歳	5件	0件	3件
30～39歳	27件	2件	7件
40～49歳	45件	0件	11件
50～59歳	38件	2件	14件
60～69歳	42件	0件	14件
70～79歳	43件	4件	33件
80歳以上	15件	1件	11件
合計	224件	11件	100件

➤「鑑賞・体験」と「自身による創作活動」のどちらも行ったものは約3割となっており、「鑑賞・体験のみ」が大半を占めています。このことから、文化芸術に関心があるものの創作など自身による文化芸術活動はハードルが高いことが伺えます。

Q4 「文化芸術活動（鑑賞・体験含む）」をするうえで、お困りのことはありますか？

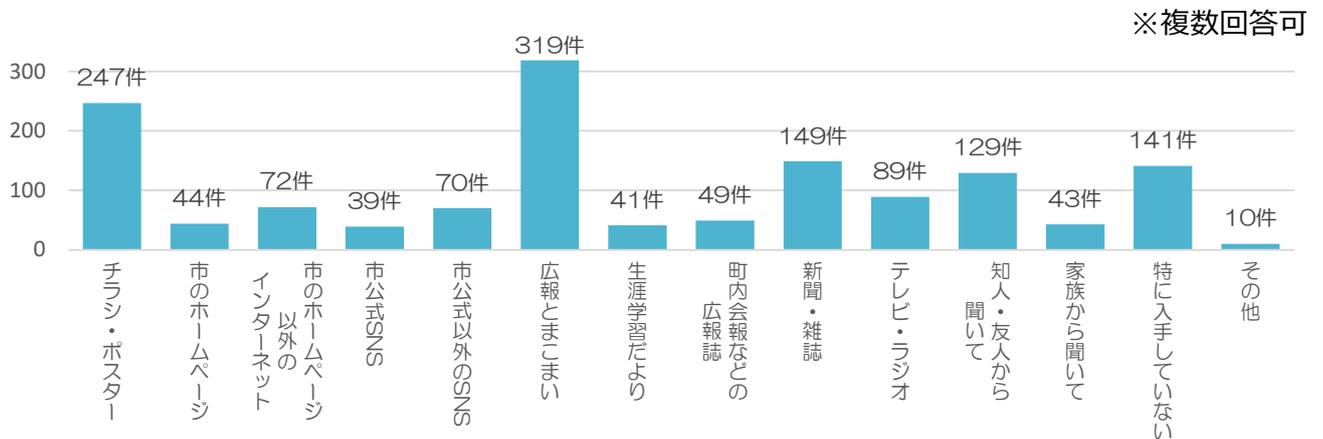


▶未回答20件を除く677名から回答がありました。

「活動のきっかけがない」「忙しくて時間が取れない」「情報が少ない」といった意見が上位を占めており、費用面などよりもきっかけづくりや情報不足、時間的制約が課題となっていることが伺えます。

また、その他として主に「体調不良や体力低下」「会場までの移動手段の確保」「施設の駐車場が狭い（少ない）」などといった意見がありました。

Q5 どのような方法で「文化芸術活動（鑑賞・体験含む）」に関する情報を入手していますか？



▶未回答10件を除く687名から回答がありました。

「広報とまこまい」「チラシ・ポスター」「新聞・雑誌」といった従来の紙媒体が上位を占めており、依然として主流であることが伺えます。一方で、「知人・友人から」の口コミや「テレビ・ラジオ」の影響もあるようです。

また、インターネットに関しては、「市のホームページ以外のサイト」や「市公式以外のSNS」の利用が目立ち、「市のホームページ」や「市公式SNS」による情報収集は積極的に行われていないのが現状と思われます。

その他では「学校からのメール」「YouTube」「習い事等の場で」「読書活動で」などといったものがありました。

◆年代別の情報収集方法内訳（年代未回答の回答は除く）

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
チラシ・ポスター	9 18.0%	10 19.2%	21 14.9%	46 19.8%	51 19.4%	48 18.0%	48 15.4%	13 10.7%
市ホームページ	1 2.0%	2 3.8%	4 2.8%	7 3.0%	6 2.3%	12 4.5%	8 2.6%	4 3.3%
市ホームページ 以外の インターネット	3 6.0%	5 9.6%	7 5.0%	20 8.6%	15 5.7%	15 5.6%	7 2.2%	0 0.0%
市公式SNS	2 4.0%	1 1.9%	8 5.7%	11 4.7%	9 3.4%	5 1.9%	2 0.6%	1 0.8%
市公式以外の SNS	6 12.0%	7 13.5%	13 9.2%	18 7.8%	10 3.8%	10 3.7%	6 1.9%	0 0.0%
広報とまこまい	0 0.0%	10 19.2%	29 20.6%	39 16.8%	58 22.1%	62 23.2%	86 27.6%	35 28.7%
生涯学習だより	0 0.0%	0 0.0%	3 2.1%	6 2.6%	3 1.1%	11 4.1%	12 3.8%	6 4.9%
町内会報などの 広報誌	1 2.0%	1 1.9%	6 4.3%	4 1.7%	4 1.5%	6 2.2%	19 6.1%	7 5.7%
新聞・雑誌	1 2.0%	1 1.9%	5 3.5%	15 6.5%	27 10.3%	37 13.9%	42 13.5%	20 16.4%
テレビ・ラジオ	2 4.0%	3 5.8%	8 5.7%	15 6.5%	18 6.8%	17 6.4%	18 5.8%	8 6.6%
知人・友人から 聞いて	8 16.0%	1 1.9%	14 9.9%	21 9.1%	17 6.5%	22 8.2%	39 12.5%	7 5.7%
家族から聞いて	2 4.0%	1 1.9%	5 3.5%	7 3.0%	11 4.2%	5 1.9%	8 2.6%	4 3.3%
特に 入手していない	14 28.0%	10 19.2%	18 12.8%	20 8.6%	32 12.2%	17 6.4%	14 4.5%	16 13.1%
その他	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.3%	2 0.8%	0 0.0%	3 1.0%	1 0.8%
合計	50 100.0%	52 100.0%	141 100.0%	232 100.0%	263 100.0%	267 100.0%	312 100.0%	122 100.0%

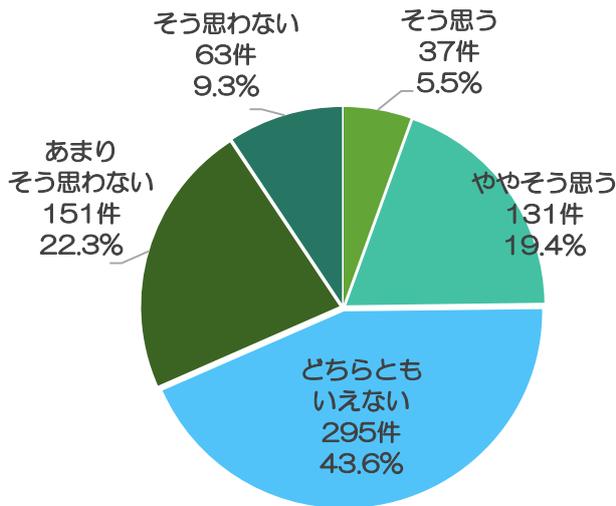
※色付きの項目は各年代での入手方法上位3項目

➤全ての年代において、「チラシ・ポスター」での情報収集が上位を占めています。また、「広報とまこまい」も幅広い年齢層で活用されている結果となりました。

年代別の特徴としては、10代・20代の層ではSNS、50代以上の層では新聞・雑誌による情報収集も主流であるものと考えられます。

また、「特に入手していない」という回答が各年代に一定数見受けられ、特に20代以下の若年層では占める割合が大きくなっています。

Q6 苫小牧市は、文化芸術活動を行う環境が整っていると思いますか？



年代別

	思う	どちらともいえない	思わない
16～19歳	11件	14件	6件
20～29歳	10件	14件	6件
30～39歳	13件	34件	20件
40～49歳	23件	45件	41件
50～59歳	26件	54件	48件
60～69歳	20件	58件	41件
70～79歳	43件	51件	39件
80歳以上	21件	25件	13件
未回答	1件	0件	0件
合計	168件 24.8%	295件 43.6%	214件 31.6%

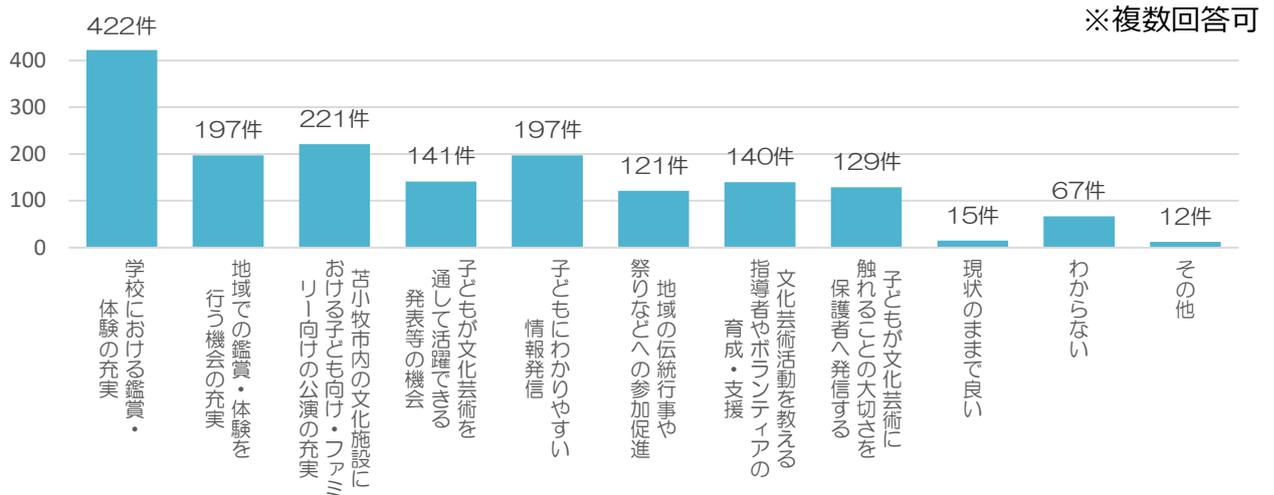
➤未回答20件を除く677件の回答がありました。

「あまりそう思わない」「そう思わない」が合わせると31.6%で「そう思う」「ややそう思う」の合計24.8%を上回っています。

「思わない」主な理由は、「活動・鑑賞機会が少ない」「交通アクセスが悪い」「情報発信不足」のほか、「文化芸術に興味がある市民が少ないと思う」といった意見も挙げられています。

「どちらともいえない」には、「考えたことがないのでわからない」という声が最も多く、「文化芸術に興味・関心がない」といったいわゆる「無関心層」が一定数いることがわかりました。

Q7 子どもが文化芸術に親しむためには、どのようなことが必要だと思いますか？



※複数回答可

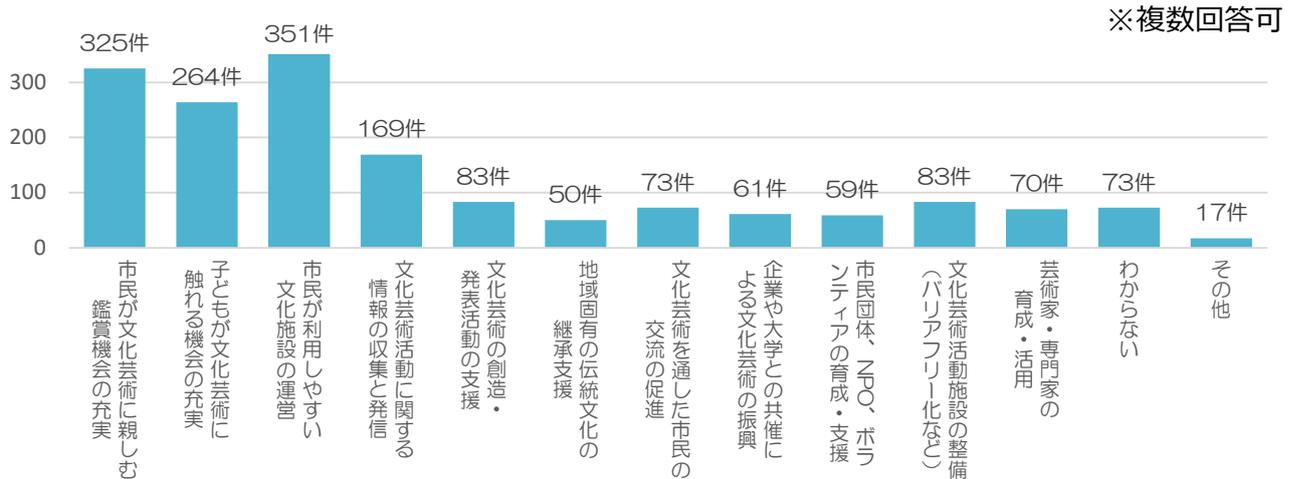
➤未回答6件を除く691名から回答がありました。

「学校における鑑賞・体験の充実」が最も多く、学校教育の中で文化芸術に親しむ機会を提供することの重要性が伺えます。次に「子ども向け・ファミリー向けの公演の充実」「地域での鑑賞・体験を行う機会の充実」といった鑑賞・体験機会の充実を求める声が多くなっています。

また、年齢や興味関心に合わせた効果的な情報発信方法も求められています。

その他では、保護者の資質や考え方に左右されるのではないかとといった声がありました。

Q8 今後の苫小牧市の文化芸術のために、市の取組として重要だと思うものはどれですか？



▶未回答8件を除く689名から回答がありました。

「市民が利用しやすい文化施設の運営」を望む声が多く、文化施設は文化芸術に触れるための基盤となるものであることから重要視されていることが伺えます。以降、「市民が文化芸術に親しむ鑑賞機会の充実」、「子どもが文化芸術に触れる機会の充実」と続き、市民にとって文化芸術が身近で参加しやすい環境づくりが必要であると考えられます。

市民が気軽に楽しめるワークショップやイベントの充実や子どもが様々な文化芸術体験をできる機会の確保が課題と言えます。

◇文化芸術振興について意見や要望（自由記載）

▶延べ166件の様々な意見や要望が寄せられており、大きく分類すると以下のようになります。

1. 情報発信の強化

- ・文化芸術に関するイベント情報や活動場所、内容などが市民に十分に伝わっていない。
- ・若年層へはSNSの活用、高齢者層へは情報誌の活用など、世代に合わせた情報発信が必要。
- ・わかりやすいホームページ内容や広報とまこまいの充実。

2. 参加機会の拡大

- ・札幌などの近隣都市と比べて、文化芸術に触れる機会が少ない。
- ・市民文化ホールでの多様なイベントの開催
- ・特に若年層や芸術に関心の薄い層が気軽に文化芸術に触れられるイベントやワークショップなどの開催。
- ・苫小牧ならではの魅力や特色を生かした苫小牧独自の文化芸術の創出。

3. 施設利用・交通アクセスの利便性の向上

- ・文化芸術活動を行うための施設の不足。既存施設の予約が難しい。施設利用料が高い。
- ・施設の駐車場不足や交通の便の悪さ、特に公共交通機関が利用しにくい。
- ・空き店舗の活用など安価で小規模な会場の整備。

4. 市民の文化芸術に対する意識向上の取組み

- ・文化芸術に興味がない・意識が低い市民が多いイメージ。市民の当事者意識の向上の取組み。
- ・高齢者と子どもが共に楽しめる多世代交流など、市民全体が文化芸術に触れる機会の創出。